市

4月~8月

4

動

市

政

教

人までの団体

クル

20

入以上45

所・氏名・

電話番

号

利

10,000

回 8,000 虹 6,000

÷ 4,000 2,000

着) までに、往復はが**申し込み** 2月17日 c

ŧ 住

民相

まで)を記入し、〒9

希望日 (第1~5希

室(公内線2064)へ

応募多数の場合、2

- 分館101会議室 十前9時半から市役 舞多数の場合、2月

23 も % 多前

回収量 (536

前年度同

]期と比べ

法などを決め、回収団体と回収業者が回

|収量に |収収方

団資源回収

Ιţ

市

対 障

1トン)となりました。

かし、

庭からの

する仕組みとなっていま応じて市が奨励金を交付

えるごみ」の量は、

す。

ごみの減量だけでは

対象に、「障害者控除対定を受けていた人などを

14年中に要介護認

テーマ

がんのホントの話~がん

丈夫な「は」と「はぐき」

老化」とはなんだろう

体にやさしい食事・元気

各日

先

着

合福

祉

育

3643) ^

期日

2 • 4

2 . 20

2 • 10 2 • 12

2 • 28

2 • 19

相談あり

持ち物

のメカニズムを知る

を保つために

になる食事

きもの

み

健 申

康増進

課

3 6

6 2)

)増加傾

向にあり、

奨励

金による収入

者認定書」を交付し

て

け 付 け 5 らい、意見や提言を寄せ市政への理解を深めても事業を見学することで、 もら 一教室は、 月 ます。 から8 政教 往復はがきで受 市の施 室」 , 月 ま の 設や 申 で മ

体 利 (土・日曜、祝日、5月のおおむね4時間以上午前9時半~午後3時半利用日時 4月~8月の 談室の職員が添乗しまのバスを利用し、市 用 **対象** (2) 19 20 日 を 施 への見学は専 治 け 内 付 市民 会 ます。 け 18 サ

見学施設の例 (3~4カ所を選択) 4 体名、 じゅんさい池公園、佐潟水鳥・湿地 センター、天寿園、燕喜館、園芸セ ンター、総合福祉会館、青山浄水場、 中部下水処理場、新田清掃センター 表 亀田焼却場、エコープラザ、りゅー 者 とぴあ、県政記念館、東・西総合ス の

所 21

第 1 日午

休相内 公開抽 容については、後日ご 談ください。 学コースなど、詳し あらかじめご承 選を行う が多 しり ます。

ポーツセンター、ほか

会 ζ の の形成を目指す「脚笠活力ある地域経済社 企 の 支援: を 通 口新 社し

事務局

(商工振興課

内

0550)

(2月18日)

経済講演会を開催

講 師 は 島 田 晴 雄 さん



施するもの。講師に、一別地域の産業活性化に、創造や新規創業など、 講はモ演、一 2月18日に 会を開 講 演会は、 の産業活性化に向 催 めようと実 新規事業 ター ま 新 す。 春 経 新 で 済

え、「日本経済の再生田晴雄さん= **写真**= を 特命顧問などを務め應義塾大学教授で中 題した講演を行い 活産業創出のすすめ」 これからの企業戦 申 定 員 込 み 先 会 場 時 , 4 時半 2 月 先着200人 ホテルイタリ 同センタ で内 ます。 略 め 3 生 を る 閣

生

と迎

サイクルを推進しよ

その中に

は古新聞などリ

や地域交流などのメリッ

しし 象

、ます。

申告者本人またはは所得税法・地方税法で

扶

課

2

内線265

4

期日

2 • 13

2 • 21

2 . 28

3 • 12

み受講すること

問い合わる

高齢者福

時間

午後2時

族が身体障害者手



もあります。 回収量と登録団体数 □ 回 収 量
・ 登録団体数 600 団 400 体 数 200

同

認

定書を提

示する

玉

民

年

金

保

険

肵

得

控

除

の

対

象

に

人で、 定 差し引かれ て一定の金額が所 ると認められる場合に 付するもの。 などが障害者と同等 同 『認定書は、 障害者控除」とし 体や日常生活の ます。 要介護認 得から

と同じ効力を持って 障害者 税の確定 ・のの確定 料として全額所得控除の税の申告の際に社会保険税の確定申告や市・県民 対象になりま 額保険 料の

の申告の際に社会保険の確定申告や市・県民民年金保険料は、所得に対し、所得のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいの 万 万 1 4 770円) 3 0 0 数 8 円

(全期前納の . 1万3700円×納付 定額・付加保険料の人 (全期前納 円 場合 × 納 ||の場合16 15 付 万 6 月 数

基問金い 所得控除の対象になり年1年間に納めた全額 5 い合わる **2** 245.93 せ 玉 民 ま

い合わせ 除事務所 国民年金基金掛 0 0 1 <u>~</u> 2 2 5 潟 金 西 も 社 が昨 会

(保) (保) (保) (保) も の

マ

好きなテー

骨密度測定、血圧測定(希望者に は血液・尿検査を実施) 料金 あり) 640円(血液・尿検査は別途負担

保健所健康増進課(☎内線36

栄養食事相談

の食事、体脂肪量について、ほか 申し込み 保健所健康増進課(☎内線36 予約制 69) ^

,	3 11.3.123	
期日	会 場	時間
2 · 6	南地域保健福祉センター	
2 • 18	中央地域保健福祉センター	午前9時半
2 · 20	東地域保健福祉センター	~午後3時
2 · 25	坂井輪地域保健福祉センター	
	I	

わんぱくキッズ食べものセミナー

日時 2月21・28日午前10時~午後0時半 南地域保健福祉センター 幼児の保育者先着20人 対象 内容 幼児期の食生活、情報交換、ほか 申し込み 保健所健康増進課(☎内線36 69) ^ 保育あり

です。集団資源回収の取のリサイクルが一層必要などを図る上でも、古紙の節約や生活環境の保全 **始めてみません** 集団資源回収を H にご協力くだ

いり 組

心に約670

団 町

収を促進

としていまて、集団資

く含ま.

れてい

資

象 害 者 認 を

務所 支所保健福祉課、 (市役所本館 ます。 申請窓口 高齢者福祉 1 階 地区 黒

者 定控 認 書除 定 交 など 付 対

れた場所に出し、業者がよると、各世帯が決めら 施団体へのアンケートにと思われがちですが、実 き取るときに立ち会 度に手伝うというも 常に手が掛 かるも 実の **問い合わせ** 清かがですか。 実施を検討していないは 内線2759) だ集団資源回収を実 い方法でした。 清掃課 てみては 地域でも、

いつまでも若々しい生活を

健康講座 " 老いを科学する "

化招にき、 では、 てくるものです。同 若々しくいられ スポーツ」このすばらし について語って#行き、心と体の健康には、各分野の専門 老いはだれにでも 9る」 を開催します。 健康講座「老いを科 **定**館会ま 員場す いつまでも 品ってもらいの健康と老野の専門家を るよう もつ 康

相

談

時 間

午前9時半

午前9時半~11時

午後1時半~3時

~ 3時

児

母子健康手帳

入舟分室

2・19 南地域保健福祉センター

曽野木分室

2・25 北地域保健福祉センター

申し込み 当日直接会場へ 問い合わせ 保健所保健予防課(☎内線

石山地域保健福祉センター

中央地域保健福祉センタ

東地域保健福祉センター

西地域保健福祉センター

中地域保健福祉センター

坂井輪地域保健福祉センター

黒埼地域保健福祉センター

1 歳 6 カ月児健康診査 平成13年7月生まれ(北・西地区 対象 +成13+/万元613(30 日 50 は 3月、曽野木・入舟地区は4月実施) 持ち物 母子健康手帳、問診票、フッ素 塗布希望者は料金1,020円

保健所保健予防課(☎内線 案内と問診票は対象者に郵送

児 健 歳 康診

対象 平成11年8月生まれ 持ち物 母子健康手帳、問診票、尿、印鑑、フッ素塗布希望者は料金1,020円 問い合わせ 保健所保健予防課(本内線 3643) 案内と問診票は対象者に郵送

聴覚障害者教養講座

2月1日午後6時半~8時半 総合福祉会館 内容 共に生きる社会と市民の役割 申し込み 当日直接会場へ 問い合わせ 障害福祉課(**☎**内線2622、 M223-1500) へ

調理師研修会

日時 2月25日午前9時50分~午後3時 新潟調理師専門学校(東幸町) 栄養学、食品衛生学、調理実技、 参加費 4,000円 調理師免許を持ち、現在、調理業

務に従事している人先着60人 問い合わせ 県調理師会新潟市支部(☎ 228-8639) ^

股関節検診・母体保護相談

対象 平成14年10月生まれ 持ち物 母子健康手帳、超音波(エコー検査料2,800円、問答器

島府

問い合わせ 保健所保健予防課(☎内線 案内と問診票は対象者に郵送

栄養表示・保健機能食品の講習会

栄養成分表示制度の概要と保健機 能食品の活用法、ほか 対象 各日先着40人

申し込み 保健所健康増進課(☎内線36

68) ^		(— 1)
期日	会 場	時間
2 • 14	坂井輪地域保健福祉センター	午前10時
2 • 18	石山地区公民館	~11時半

精神障害者生活支援相談

日時 2月1日~22日毎週土曜午後1 時~4時 会場 総合福祉会館 申し込み 当日直接会場へ 問い合わせ 保健所健康増進課(☎内線36 精神科ソーシャルワーカー が個別に相談を受けます

害 相 談

日時 2月3·17日午後1時~3時 会場 保健所健康増進課(市役所第2分 館1階) 対象 酒で悩む人・家族 申し込み 会場(☎内線3666)へ 予約制

骨粗しょう症健康診査

18歳以上各日各回先着30人

69) ^	予約制	
期日	会 場	時間
2 • 25	東地域保健福祉センター	①午前10時から
2 • 27	南地域保健福祉センター	②午後1時半から

内容 肥満・糖尿病・介護や子どもなど

/		
期日	会 場	時間
2 · 6	南地域保健福祉センター	
2 • 18	中央地域保健福祉センター	午前9時半
2 • 20	東地域保健福祉センター	~午後3時
2 • 25	坂井輪地域保健福祉センター	

3662) ^

"健康手帳"を配布中 健康手帳は、健康診断の結果、受診中 の薬の内容などを記入することができます。「健康一口メモ」や「市の保健事業」 などの情報も掲載しています。 対象 40歳以上の人

印は栄養士、 印は歯科衛生士による

配布場所 保健所健康増進課(市役所第2分館1階) 地域保健福祉センター、 地区事務所、連絡所 問い合わせ 保健所健康増進課(☎内線